

発行人：群馬大学医学部附属病院皮膚科・[明日の会（強皮症患者の会）]世話人

監修：群馬県難病相談支援センター

2月3日に前橋開催

公開講座「強皮症と上手に付き合っていくために」

トップクラスの研究者の講演が4本まとめて聞けるまたとない機会です。「明日の会」紹介の時間もいただきました。参加者にみなさんの声を発信しましょう。

主催：強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドラインに関する研究班
研究代表者：熊本大学大学院皮膚病態治療再建学分野 尹 浩信
世話人 群馬大学大学院皮膚科 石川 治

日時：2019年2月3日（日曜日）午前10時55分～午後3時30分

場所：前橋テルサ 対象参加者：全身性强皮症患者さん、およびそのご家族

対象地域：東京、神奈川、埼玉、茨城、栃木、長野、千葉、新潟、山梨、群馬

参加費：無料 申し込み方法：全国膠原病友の会の各支部に申し込んでください。

会場の収容能力の都合で各県20名を上限とさせていただきます。

※申し込みは「明日の会」の世話人がとりまとめますので、参加希望者は皮膚科外来わきの面談室まで申し出てください。

問い合わせ先：全国膠原病友の会の各支部、または群馬大学皮膚科（027-220-8284）

登録締め切り：2018年12月28日

【プログラム】 10時55分 開会の挨拶（石川 治 群馬大学皮膚科）

11時00分～11時40分（講演30分、質疑応答10分）

現在までに分かっている強皮症の発症機序、および現在の分類基準（診断基準）について
浅野善英先生（東京大学皮膚科）

11時40分～12時20分（講演30分、質疑応答10分）

強皮症内臓病変の診断と治療

白井悠一郎先生（日本医科大学アレルギー膠原病内科）

12時20分～13時 昼食休憩

13 時 00 分～13 時 30 分（講演 25 分，質疑応答 5 分）

レイノー現象と皮膚潰瘍の治療

茂木精一郎先生（群馬大学皮膚科）

13 時 30 分～14 時 10 分（講演 30 分，質疑応答 10 分）

リハビリと日常生活上の工夫

麦井直樹先生（金沢大学附属病院）

14 時 10 分～14 時 30 分

群馬県強皮症患者会「明日の会」の紹介（患者会の方々）

14 時 40 分～15 時 10 分

グループ内での意見交換（参加者は 7～8 グループに分かれて頂きます）

15 時 10 分～15 時 25 分 総合意見交換

15 時 30 分 閉会の挨拶（石川）

第 9 回「明日の会」

日時 10 月 14 日（日）午後 1 時 30 分～4 時

場所 アメニティホール 2 階 講義室（ローソンの上）

「教えて先生 患者からの疑問」

講師 茂木精一郎准教授

体験談・グループワークもあります。

○「明日の会」に参加した時の駐車券は、総合案内で「院内患者会参加です」と申し出れば認証が受けられます。

第 10 回「明日の会」

日時 12 月 7 日（金）午後 1 時 30 分～4 時

場所 カンファレンスルーム 3（ローソンの上）

年に 1 度の「強皮症の診断と治療」茂木精一郎先生の講話とグループワークです。治療効果をあげるには、まずは自分の病気を理解することが大切です。特に診断 3 年未満くらいの方はできるだけ参加を。

※現在、患者向け冊子を作成中です。内容は、病気の説明・療養ガイド・明日の会の紹介などです。外来の患者さん全員に配布予定です。